

平成 29 年度 第 1 回 水工学委員会 議事録

日 時：平成 29 年 7 月 3 日（月）

場 所：土木学会 AB 会議室

水工学委員会 13:30～16:30

出席者：道奥康治，清水康行（委員長），竹林 洋史（幹事長），浅沼順，小河健一郎，川口智哉，駒井克昭，杉原裕司，炭田英俊，諏訪義雄，田中規夫，中込淳，中津川誠，渡邊明英，泉典洋，今村正裕，入江政安，大石哲，鼎信次郎，川越清樹，木村一郎，張浩，戸田祐嗣，中山恵介，二瓶泰雄，宮本仁志，矢野真一郎，吉田圭介，岡田知也（名簿順，敬称略）

《報告事項》

1. 水工学委員会構成 資料 1 p.1

議事に先立ち，委員長・幹事長ならび全出席者より挨拶があった。また，委員長より委員構成について説明された。
2. 水工学に関する夏期研修会（8月31日(木)～9月1日(金)、大阪大学） 資料 2 p.3

入江委員より，準備状況が説明された。周辺関係者への参加が要請された。
3. 全国大会研究討論会（九州大学） 資料 3 p.5

9月11日(月)13:00-15:00「水工学分野の気候変動適応研究において社会実装の促進に何が必要か？」
矢野委員より，研究討論会について説明がなされた。また，関係者への参加が要請された。
4. 水シンポジウム沖縄（10月30日(月)～31日(火)、沖縄タイムスホール） 資料 4 p.6

中山委員より，プログラム，会場などの説明がなされた。また，関係者への参加が要請された。さらに，各部会の部会長にはポスターの作成依頼がなされた。
5. 各部会，小委員会，関連委員会の活動報告及び活動計画 資料 5 p.17
 - 部会：水文部会（資料 5－1）、河川部会（資料 5－2）、基礎水理部会（資料 5－3）
環境水理部会（資料 5－4）
 - 常置小委員会：ISO/TC113、水害対策（資料 5－5）
 - 研究小委員会：流量観測高度化、グローバル気候変動適応研究推進（資料 5－6）
 - 出版関連：論文編集委員会（資料 5－7）、水理公式集編集小委員会（資料 5－8）
 - 関連委員会：河川懇談会（資料 5－9）、海岸、CommonMP、流域管理と地域計画の連携、沿環連、地球環境

各部会長，小委員長および関連委員から，各部会，各小委員会，関連委員会の活動報告と今年度の予定に関して説明があった。詳細は資料の通りである。
6. 災害時の保険について 資料 6 p.45

幹事長より，7月10日から土木学会本部による保険に移行すること，災害時の保険適用範囲などについて説明があった。
7. 平成28年度 調査研究委員会の活動度評価の結果 資料 7 p.46

幹事長より，Aランクの活動評価であることが報告された。情報発信数が評価されるため，委員会での各活動時には適切に行事参加者数等を算定するよう併せて依頼があった。
8. JSCE2015 の自己評価について 資料 8 p.48

報告事項なし。
9. 第8回アジア土木技術国際会議（CECAR8）におけるセッション提案について 資料 9 p.62

委員長より，資料の通りセッションを提案した旨，報告があった。
10. 減災・防災委員会について 資料 10 p.63

幹事長より，資料に基づいて今後の活動について報告があった。
11. その他
なし。

《協議事項》

1. 水工学委員会内規・細則，水工学論文集編集委員会内規の改正 協議資料 1 p.67

幹事長より、現状に即して内規および細則を修正する旨、説明があり、承認された。

2. 平成 29 年度の年間スケジュールについて

協議資料 2 p.73

幹事長より、平成 29 年度の年間スケジュールについて説明があり、承認された。

3. 沿岸域の気候変動影響評価・適応検討に関する小委員会への委員推薦について

幹事長より、小林健一郎先生の推薦の説明がなされ、承認された。

4. 減災・防災委員会 緊急対応マネジメント小委員会への幹事推薦について

幹事長より、赤松良久先生の推薦の説明がなされ、承認された。

5. 平成 29 年度第 62 回水工学講演会の開催について（岡山大学）

協議資料 3 p.74

吉田委員より、開催準備状況について説明がなされ、承認された。

6. 平成 30 年度第 63 回水工学講演会の開催について（北海道大学案）

幹事長より、北海道大学開催案が提案され、承認された。また、泉委員より、開催時期を秋頃（11月、12月）とする案が提案された。議論の結果、委員長一任で決定することが承認された。

7. 平成 30 年度水工学に関する夏期研修会について（水工学委員会担当）

幹事長より、山口大学にて開催する案が示され、承認された。

8. 平成 30 年度水シンポジウムについて（静岡県案）

幹事長より、静岡県にて開催する案が示され、承認された。

9. 水工学論文集編集作業について

協議資料 4 p.80

宮本委員より、資料に基づいて編集作業日程と編集体制の変更、および次回講演会の予算案で広告収入を新たに検討する旨、説明があり、承認された。

10. 平成 28 年度水工学論文賞および奨励賞候補論文について

宮本委員より、論文賞および奨励賞の案について説明があり、承認された。

11. その他

なし。